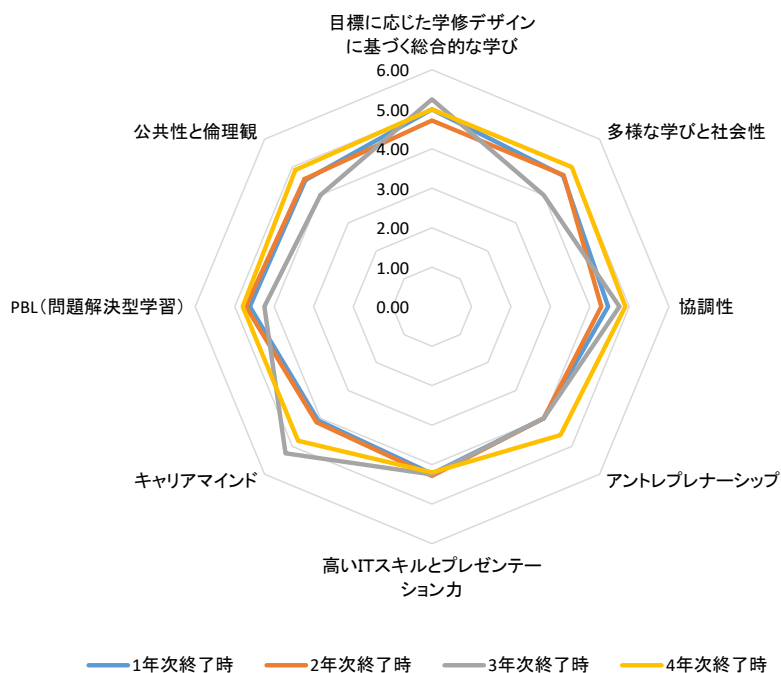


2021年度 産業福祉マネジメント学科 教育課程の編成・実施の方針の検証

学科全体として回答者数 27 名（1 年 7 名、2 年 6 名、3 年 4 名、4 年 10 名）であった。回答者が少ないため読み取りには注意が必要であるが、回答をもとに検証を行った。

各設問項目について以下のような評価点がつけられており、項目ごとに平均値をとり以下のように分析を行った。

- 1: 全くそう思わない
- 2: そう思わない
- 3: あまりそう思わない
- 4: ややそう思う
- 5: そう思う
- 6: 非常にそう思う



平均値	1年次終了時	2年次終了時	3年次終了時	4年次終了時
目標に応じた学修デザインに基づく総合的な学び	5.00	4.71	5.25	5.00
多様な学びと社会性	4.69	4.71	4.00	5.00
協調性	4.46	4.29	4.75	4.90
アントレプレナーシップ	4.00	4.00	4.00	4.60
高いITスキルとプレゼンテーション力	4.23	4.29	4.25	4.20
キャリアマインド	4.08	4.14	5.25	4.80
PBL(問題解決型学習)	4.62	4.71	4.25	4.80
公共性と倫理観	4.54	4.57	4.00	4.90

各項目ともに 4 を超えていることから適切な取り組みがなされていると考えられる。また、項目別では「目標に応じた学修デザインに基づく総合的な学び」が 2 年次で低下するものの、1, 3, 4 年次で 5 を超えている。また学科が強く推し進めている「アントレプレナーシップ」や「PBL（問題解決型学習）」は 4 年次で高い評価に到達している。